

新型コロナウイルス感染防止対策遵守事項

すべての大会参加者（観戦者含む）は、以下の事項を遵守したうえで大会に参加することができる。これに従わない場合は参加・観戦を認めない。

1、大会に関わる全関係者について

- ①原則マスクの着用（選手・審判は状況に応じて脱着、役員・観客は原則着用）。
- ②入館、退館時の手洗い又は手指の消毒の徹底。
- ③入館前、帰宅後の検温。
- ④風邪の症状、発熱、その他異変がある場合、参加不可。
- ⑤政府、道知事から出ている「新しい生活様式」を元に感染防止マナー等を遵守すること。
- ⑥飲食物については、厳重に自己管理し、不特定多数が触れることがないようにする。
※チーム内においてもスクイズボトルの共有、コップ等の共有は禁止。
- ⑦館内に立ち入るすべての人は運営者が準備する「健康チェックシート」の提出義務。
- ⑧入館時に玄関外にて検温実施。明らかな発熱がある場合、入館不可。
- ⑨ゴミはすべて持ち帰ること。館内のごみ箱を使用しない。

2、大会参加者（ベンチ登録選手以外も含む）について

- ①「健康チェックシート」を顧問へ提出。
- ②控室、アップ場等では可能な限り各チーム距離を置くこと。
- ③ゲーム中、終了後、速やかにうがい手洗い、手指の消毒を行うこと。
- ④ゲーム、TO 終了後は速やかに会場をでること。

3、一般観戦者

- ①原則一般観戦者、保護者等の観戦は禁止。但し、メモリアル大会に限り3年生の保護者は関係校の試合の観戦を許可。それ以外は入館不可。関係校の試合以外は館外へ。
- ②観戦が許可された保護者は自校顧問より健康チェックシートを受け取り、当日顧問へ提出する。提出ができない場合は観戦不可。
- ③送迎であっても入館を許可しない。
- ④保護者、送迎者はチーム責任者と綿密に連絡をとり、送迎等に対応すること。
- ⑤当日入館の際に検温を実施。37.5度以上の場合入館不可

4、大会役員、各校顧問、チーム責任者

- ①参加選手（登録外含む）、観戦者、顧問の健康チェックシートをチェックし、参加の可否を検討する。また、チェックシートを運営者へ提出する。
- ②接待関係、ドリンク類を常設しない。弁当はなし。
- ③全校顧問は大会役員として運営に当たる。
- ④チームが体育館に滞在する時間を最小限に抑える工夫をすること。自主的な感染防止策を講じる指導を行うこと。
- ⑤健康チェックシートをチェックし、先述した症状の関係者が確認できた場合、入館を自粛させること。
- ⑥万が一、感染者が出た場合は、大会主催者に速やかに報告すること。
- ⑦大会主催者は、感染拡大防止への対策、配慮を徹底すること。

5、新型コロナウイルス感染症を感染した場合の対応

「JBA バasketボール活動再開に向けたガイドライン」に沿って対応する。